

※本リリースは重複して配信される場合がございますので、予めご了承ください。



2014年5月14日
SCSK株式会社
イクシアコミュニケーションズ株式会社

SCSK、Ixia製ネットワークタップ製品群「NetOptics」を提供開始

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役会長兼CEO:中井戸 信英、以下SCSK)は、Ixia(本社:米国カリフォルニア州カラバサス、CEO:Vic Alston)のネットワークタップ^{※1}「NetOptics(ネットオプティクス)」製品群を5月14日から提供開始します。

SCSKは、「NetOptics」の販売、導入、保守・サポートを担当し、Ixiaの日本法人イクシアコミュニケーションズ株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:村上 憲司、以下イクシアコミュニケーションズ)が日本国内における販売サポートを担当します。

Ixiaは、2013年12月5日(米国時間)にNetOptics,Inc.を買収し、NetOptics,Inc.のネットワークタップ製品群が、Ixiaの製品として加わりました。それにより、Ixiaはあらゆるネットワーク可視化のニーズに応える企業へ成長しています。

SCSKは、これらのIxia製品を国内で総合的に展開する代理店として、両社はパートナーシップを強化していきます。

※1 ネットワークタップ…通信経路を流れるネットワーク信号を安全かつ確実に分岐、取り出しを行う装置

1. 背景

昨今、機密情報の窃取や業務妨害を狙うサイバー攻撃が増加しており、ネットワーク可視化による攻撃の早期発見など、被害が起こる前の対策が求められています。さらに、ネットワークの可視化にあたっては通信を止めない仕組みが必要とされています。

このたび、SCSKが提供開始する「NetOptics」製品群は、より安全でかつ通信を止めない仕組みで、ネットワークを流れる通信に一切影響を与えることなく、すべての通信情報を分岐してモニタリング装置へ供給し、ネットワークを可視化できる環境を提供します。ネットワークタップの主要ラインアップは、電源を必要としないユニークな構造で、停電などが発生しても通信を止めることなく、安定したネットワーク可視化環境を実現しています。

2. 「NetOptics」概要

「NetOptics」は、ネットワークタップの製品群です。重要な通信に一切影響を与えることなく、実際にネットワークに流れているすべての通信情報を転送し、さまざまなセキュリティ機器、モニタリング機器へ通信情報の供給を行い、より安全なネットワーク可視化を安価に実現します。

また、「NetOptics」のラインアップには、ネットワーク機器に障害が発生した場合でも、即時に通信経路を切り替え、通信を止めないバイパススイッチもあります。ネットワークの可用性向上にも大きく寄与します。

「NetOptics」と、SCSKで提供しているネットワークモニタリング製品を組み合わせることで、通信元アドレス、通信先アドレス、通信が行われているアプリケーションの概要、サーバーの通信応答の速度、通信品質、攻撃の状況まで可視化することができます。

通信キャリア、データセンター事業者などネットワークの停止が許されないお客様にも、安心してご利用いただけます。

<NetOptics 製品群>

・ ネットワークタップ

信頼性の高いネットワークタップで、すべてのネットワークにおけるセキュリティ装置とネットワーク管理装置を接続します。

さらに、1 ギガビットから 100 ギガビットまでの光ファイバータップを同一シャーシに収容可能な高密度タイプのモジュール型タップも用意しています。フレックスタイプは、ネットワークの高速化に柔軟かつ容易に対応できるだけではなく、従来のスタンドアロン型と比較して、容積比 1/10 以下の省スペース化を実現しています。



10 ギガビット用 LC ファイバータップ



40 ギガビット用 LC ファイバータップ



フレックスタップ

・ バイパススイッチ

ネットワーク機器、セキュリティ機器、監視装置に障害が発生した場合、バイパススイッチで通信を切り替えることで、通信を止めない仕組みを実現します。



10/100/1000 マルチ・セグメント・バイパス・スイッチ



iBypass HD

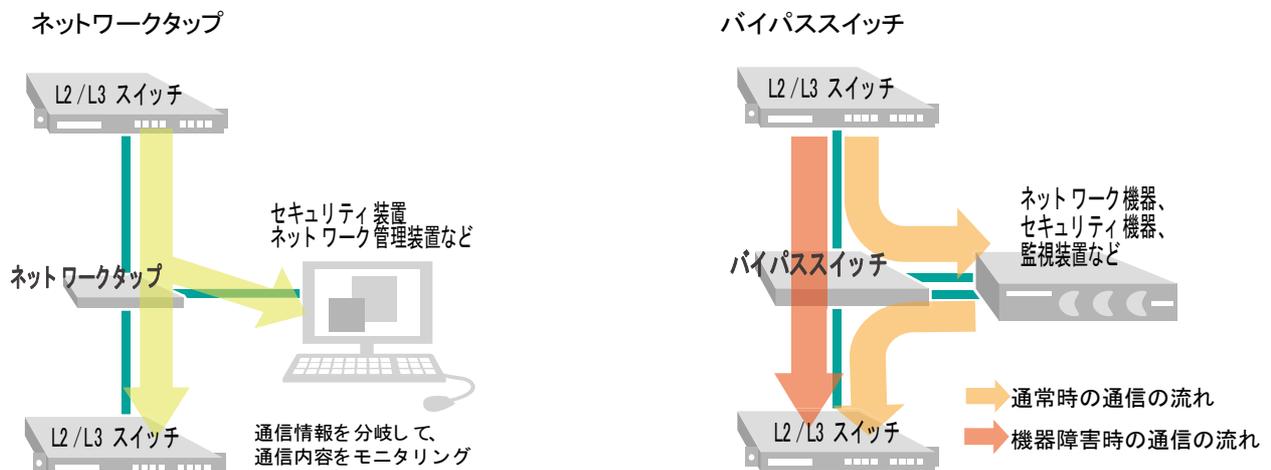


光バイパススイッチ

記載の製品は、「NetOptics」製品群の一部です。詳しくは、以下のSCSK製品サイトをご参照ください。

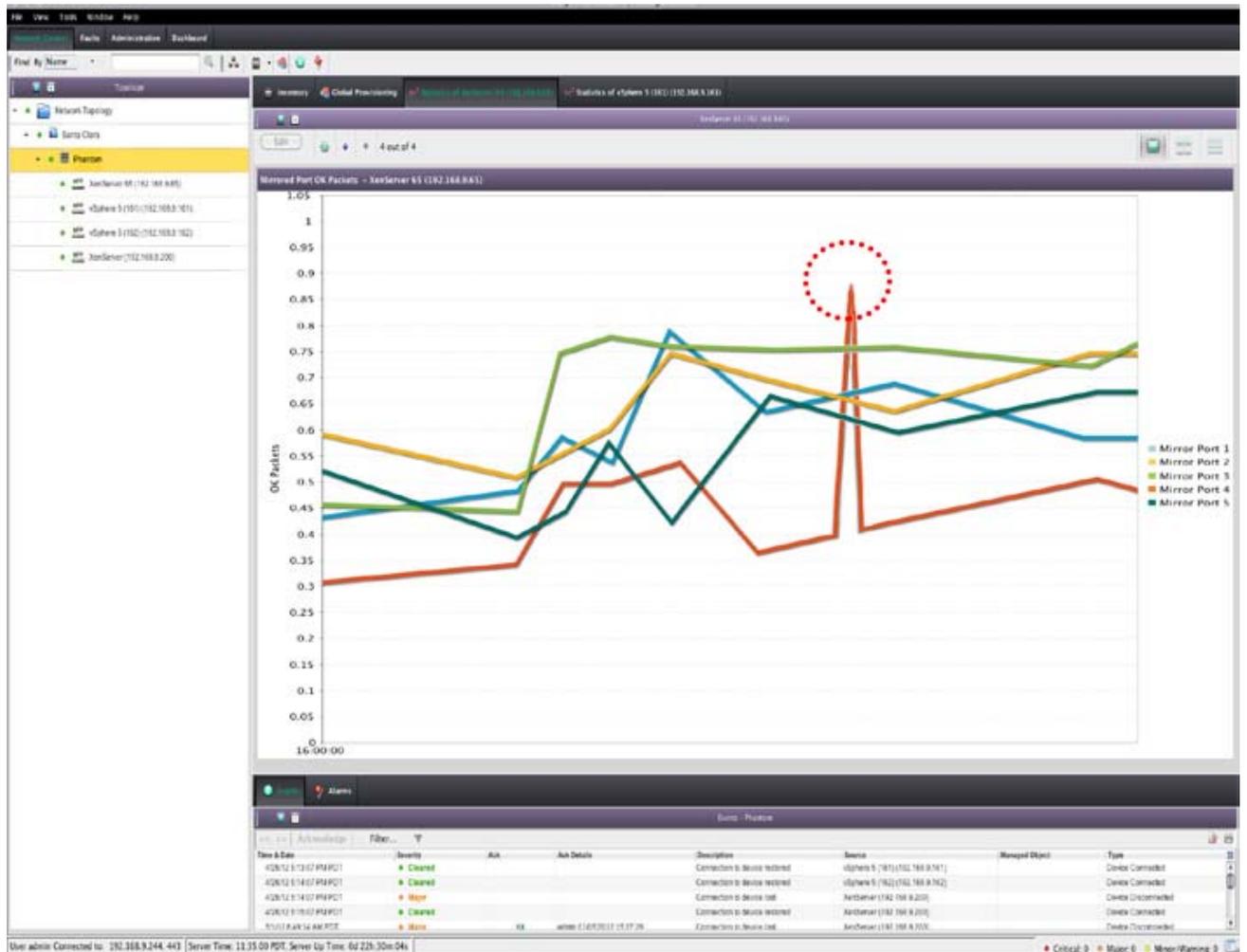
Ixia 製品総合紹介ページ <http://www.scsk.jp/product/common/anue/>

ネットワーク構成図



可視化した通信情報例

攻撃が含まれている場合、視覚化して通信情報を管理画面に表示させます。



※サーバーごとの通信量の推移を可視化したグラフです。縦軸が通信のデータ量、横軸は経過時間を表しています。攻撃を含む通信の場合は急激な負荷がかかるため、トラフィック量が急激に増加します。このように、通信を可視化することで、異常値を早期に発見することができます。

3. 販売目標

SCSKの販売目標は、今後1年間で3億円です。（「NetOptics」製品群の販売、導入、保守・サポート費を含む）

エンドースメント

Ixiaは、SCSKによる「NetOptics」の提供開始を心より歓迎します。

「NetOptics」製品群は、エンドツーエンドの可視化とセキュリティ、および物理、仮想を問わず、ネットワークのあらゆるポイントへのデータアクセスを可能にします。よって、SCSKがこれまでに提供し、高い評価を受けてきた、セキュリティソリューション、ネットワークレジビリティソリューションに「NetOptics」製品群は、強く結びつき、さらなる信頼性の高いIT基盤をお客様に提供し、ワンランク上の評価がされるものと確信しています。

イクシアコミュニケーションズ株式会社
ネットワークレジビリティ・ソリューション営業本部
本部長
橋口 博一

SCSK株式会社について

SCSK株式会社は、システム開発から、ITインフラ構築、IT マネジメント、BPO(ビジネス・プロセス・アウトソーシング)、ITハード・ソフト販売まで、ビジネスに必要なすべてのITサービスをフルラインアップでご提供します。

また、住友商事をはじめとするお客様の世界各国におけるITシステム・ネットワークのサポート実績を活かし、グローバルITサービスカンパニーとして、さらなる飛躍を目指してまいります。

<http://www.scsk.jp/>

Ixia について

イクシアは卓越した製品を提供し「つながる世界」を実現します。イクシアは、顧客が先進的なネットワーク技術に基づくサービスを迅速かつ安全に提供することを支援し、Always-on のユーザー体験を可能にします。顧客は、イクシアのソリューションが提供する意思決定に有用な情報を活用し、製品・サービスの早期市場投入、最適化されたアプリケーションの導入を高い品質を保ちながら実現することができます。

<http://www.ixiacom.com/> (日本語サイト:<http://www.ixiacom.jp/>)

イクシアコミュニケーションズ株式会社について

イクシアコミュニケーションズ株式会社は、Ixia の日本法人です。通信キャリア、ネットワーク機器メーカー、サービスプロバイダー、システムインテグレーター、学術機関などのお客様を対象に、さまざまなソリューションを提供しています。

<http://www.ixiacom.jp/>

本件に関するお問い合わせ先

【製品に関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

IT エンジニアリング事業本部 ネットワーク部

TEL: 03-5859-3034

E-mail: anue-info@ml.scsk.jp

イクシアコミュニケーションズ株式会社

ネットワークビジビリティ・ソリューション営業本部

TEL: 03-5326-1948(代表)

E-mail: nvs-japan@ixiacom.com

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL: 03-5166-1150

イクシアコミュニケーションズ株式会社

広報事務局

TEL: 03-5269-2301

E-mail: ixia@inoue-pr.com

* 本文に記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。